

ソフトウェア無償利用許諾同意書

ソフトウェアをダウンロードする前に必ずお読みください。

国立大学法人横浜国立大学（以下「甲」という。）は、下記ソフトウェア利用規約に同意していただいた個人・法人等（以下「乙」という。）にのみ、本ソフトウェアの利用を許諾します。なお本ソフトウェアをダウンロードされた場合には、下記ソフトウェア利用規約に同意したものとします。

ソフトウェア利用規約

（定義）

第1条 本規約において、本ソフトウェアとは、次に記されたものとします。

名称： **比例縮尺財務諸表描画プログラム**

（利用許諾の範囲）

第2条 甲は、乙に本ソフトウェアを非独占的に無償で利用する譲渡不能な権利を次の各号に基づいて許諾します。

- （1） 本ソフトウェアを利用する権利
- （2） 本ソフトウェアを改変する権利

（遵守事項）

第3条 本ソフトウェアには、以下のオープンソースソフトウェアのプログラム（以下、「OSS」という。）が含まれています。乙は下記（1）ライセンス情報に記載の URL からライセンス情報を入手し当該ライセンスを遵守します。また本ソフトウェアを利用するために（2）記載のソフトウェア等が必要になります。乙は各ソフトウェアの利用規約、使用許諾等を遵守します。

本ソフトウェアに含まれる及びライセンス情報

（1） Python 3.7.7

ライセンス情報

<https://documentation.help/Python-3.7/license.html>

（2） BeautifulSoup

ライセンス情報

<https://github.com/akalongman/python-beautifulsoup/blob/master/LICENSE>

（3） japanize_matplotlib

ライセンス情報

<https://github.com/uehara1414/japanize-matplotlib/blob/master/LICENSE>

（4） matplotlib

ライセンス情報

<https://matplotlib.org/stable/users/project/license.html>

（5） numpy

ライセンス情報

<https://numpy.org.cn/en/license/>

(6) Pandas

ライセンス情報

<https://github.com/pandas-dev/pandas/blob/main/LICENSE>

(7) Seaborn

ライセンス情報

<https://github.com/baqwas/seaborn/blob/master/LICENSE>

2 本ソフトウェアを利用するために必要なソフトウェア等

(1) Google Colaboratory

(2) 金融庁 EDINET タクソノミ

知的所有権について

https://www.fsa.go.jp/search/EDINET_Taxonomy_Legal_Statement.html

(権利の帰属)

第4条 本ソフトウェアの所有権、著作権等の権利は甲に帰属します。但し乙が改変した部分の著作権は乙に帰属します。

(非保証)

第5条 甲は、本ソフトウェアの品質や性能あるいは実行結果について、乙に対してはいかなる保証もいたしません。乙は自己の責任において利用することに同意することとし、もし利用することにより損害が生じた場合には、第三者への損害や被害の修復も含み、その結果責任は全て乙に帰することとします。

2 甲は、本ソフトウェアが第三者の知的財産権を侵害していないことを保証しません。

(利用方法)

第6条 本ソフトウェアの使用方法は次の通りです。

1. 使用者は Google アカウントを用意してください。
2. Google アカウントにログインし, Google ドライブのマイドライブ (<https://drive.google.com/drive/my-drive>) に本テキストファイルを含んでいるフォルダをドラッグ・アンド・ドロップによってコピーしてください。
3. コピーされたフォルダ内の” FinancialStatementAnalysis.ipynb” を開き, ファイル内での指示に従ってプログラムを実行してください。

以上